

京都大学 国際高等教育院

Kyoto University Institute for Liberal Arts and Sciences



KULASISについて	1	履修登録	19
ログイン・ログアウト	2	時間割	35
登録情報	4	履修取消	36
全学生向け共通掲示板	6	授業サポート	39
部局ホーム	7	オフィスアワー	42
お知らせ	8	試験時間割	43
シラバス	10	採点確認・異議申立	44
ILASセミナー予備登録(前期) 11		参考: KULASISアプリ	47
ILAS Seminar-E2 予備登録	: (後期) 13		
外国語予備登録	14		

◎本冊子では、KULASIS(クラシス)という、学生の皆さんに休講や授業変更などの教務 情報を「早く・わかりやすく・確実に」提供するための京都大学のシステムの操作方法 を紹介します。入学される皆さんには、KULASISを使って履修登録や採点確認のほか、 大学からのお知らせを確認していただきますので、本冊子を読んでKULASISの操作方法 を覚えてください。

17

履修(人数)制限科目の予備登録

- ◎履修登録や採点確認・異議申立などの手続きのスケジュールは、本冊子では紹介して いません。具体的なスケジュールは、KULASISのお知らせなどから必ず確認するように **お願いします。各種手続きの締切時間は厳守**です。締切時間以降は手続きができません ので、余裕をもって手続きをしてください。
- ◎本冊子におけるKULASISの画面イメージなどは、実際のものと異なる場合があります。

◆KULASISについて

●KULASIS機能一覧

	項目	備考	アプリ対応機能 (P47参照)
お知らせ・授業情報	授業連絡メール授業資料	メールが送信されます	•
	学生呼出	メールが送信されます	•
	授業変更情報		•
	1不講情報		•
	補講情報		•
	授業連絡		•
	レポート情報 教務・厚生情報		•
時間割	2		•
シラバス		 一部動画あり	•
オフィスア	· 'ワー		•
ILASセミナー予備登録(前期) ※		学部1回生のみアクセス可	
ILAS Semir	nar-E2予備登録(後期) ※		
外国語予備	登録 ※	学部生のみアクセス可、ただし 学部1回生前期は予備登録不要	
履修(人数			
	研究科聴講 ※		
履修登録			
履修取消		一部科目を除く	
試験時間割			•
採点確認・			▲ (異議申立の申請は不可)
登録情報	連絡先・授業料関係書類 送付先の登録/変更	外国人留学生には「留学生在留 資格」項目あり	
	クラス・通番・選択語学の 確認	*	
	TOEFL試験結果の開示に ついて	*	
	学生保険加入状況の確認	*	
	学生メール(KUMOI) 転送先の設定		
	KUMOI以外の連絡用 メールアドレス登録/変更		
	KULASIS用メール言語の設定	外国人留学生	

KULASISの運用状況は、学部・研究科等により異なります。この冊子では主に全学共通 科目で利用する機能について説明しています。学部・研究科等ページで利用できる機能 については、所属学部・研究科等にお問い合わせください。

非正規生は、※印の機能を利用することができません。ただし、履修登録機能の一部として、非正規生は履修登録ページで履修が許可された科目を確認することが可能です。

1

◆ログイン

KULASISにログインするためには、情報環境機構が提供する**学生アカウント(ECS-ID)** (α0******) **が必要**です。

ログインページのURLは、 https://student.iimc.kyoto-u.ac.jp です。



◆ログアウト

ます。

KULASISを終了する時は、必ず[ログアウト]ボタンをクリックしてください。 KULASISには個人情報が掲載されており、学内の共用PCなどでログインしたまま席を外し たりすると個人情報漏洩につながりますので充分注意してください。





利用後は、全学生共通ポータル のブラウザも忘れずに閉じてく ださい。

同一画面で30分間操作しなかった場合、セキュリティ確保のため、自動的にログアウト されます。KULASISにはみなさんの大切な情報が掲載されていますので充分注意して操 作してください。

◆登録情報

「登録情報」のページでは以下のことができます。

全学共通科目

❖ 登録情報

ここは, さんのMy Pageです。

ここでは, あなたの登録情報等を確認・変更することができます。

- ▶ 連絡先・授業料関係書類送付先の登録/変更
- ▶ クラス・通番・選択語学の確認
- ▼ TOEFL試験結果の開示について
- | 学生保険加入状況の確認
- | 学生メール(KUMOI)転送先の設定
- MUMOI以外の連絡用メールアドレス登録/変更

▶ 留学生在留資格・連絡先・授業料関係書類送付先の登録/変更

留学生の画面には、代わりに上記のリンクが表示され、クリックすると「国際教育交流管理システム(KUIESM)」に移動しますので、連絡先・在留資格情報の登録を行ってください。

連絡先・授業料関係書類送付先の 登録/変更 学生本人住所や電話番号、保護者等の連絡先、あるいは授業料関係書類の送付先に変更があれば、このページから手続してください。なお、学生本人住所を変更しても、所属学部・研究科等が承認するまで証明書発行機から発行される通学証明書に反映されませんので注意してください。

留学生については、「在留資格」に関する情報の登録/更新も、ここから行ってください。(KUIESMに移動)

クラス・通番・選択語学の確認

学部1回生の授業クラスを4月第1週目に発表します。 授業開始までに確認してください。

TOEFL試験結果の開示について

学部1回生を対象に4月、12月(予定)に実施されるTOEFL ITP試験のスコアが確認できます。

学生保険加入状況の確認

学生教育研究災害傷害保険(学研災)・学研災付帯賠償責任保険(付帯賠責)の保険期間等が確認できます。 未加入の場合は、加入申し込みページへのリンクが表示さ

れます。

学生メール(KUMOI)転送先の 設定 大学から付与される学生メール(KUMOI)の転送設定ページへリンクします。

KUMOI以外の連絡用メールアド レス登録/変更 KUMOIメールに障害が発生した場合等に大学から連絡するためのメールアドレスを必ず一つ登録してください。

KULASIS用メール言語の設定

留学生が、KULASISから送信されるメール用言語の設定を 行います。 KULASISを通じて教員から送信された授業連絡メールや全学共通科目学生窓口または所属学部・研究科等の教務担当掛から一斉送信されたメールは、大学から付与される学生用メール (KUMOI) 宛に送信されます。

学生用メールは、KULASISと同様に全学生共通ポータルを経由して利用することができます。 また、大学からの重要なお知らせを見落とさないように、学生用メール宛に送信されたメールを普段使用しているメールアドレスへ転送することも可能です。



◆全学生向け共通掲示板

KULASISにログインすると「全学生向け共通掲示板」が表示されます。



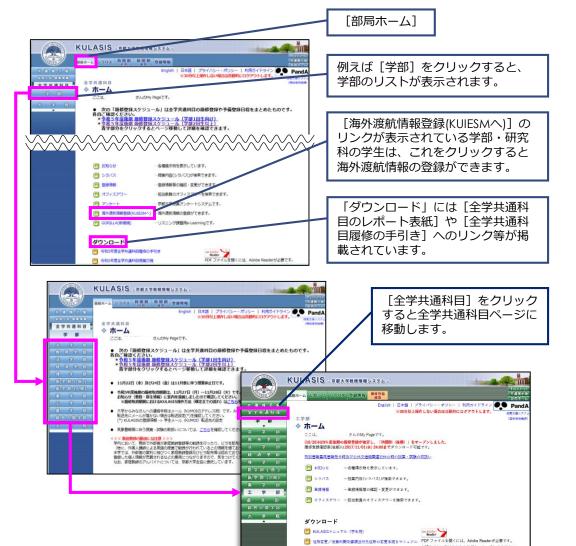
このページには、学生生活を送る上で有用な情報が集約されています。掲載されてから3日以内の未読情報には[New]と表示されます。既読すると[New]マークは表示されなくなります。

一部リンクは、京都大学ホームページ等、学内の他のウェブページに接続します。

◆部局ホーム

「部局ホーム」ページには、各部局からのお知らせが表示されます。

初期の画面は、学部1・2回生は全学共通科目のページ、3回生以上は所属学部・研究科のページです。画面左側インデックスの[学部]・[大学院]をクリックすると、KULASISを導入している学部・研究科等が表示されます。また、目的の学部・研究科等をクリックすると、当該学部・研究科等のページを見ることができます。



▲各学部・研究科等のページにアクセスした画面です。

◆お知らせ

「お知らせ」ページには、以下のような重要な情報が掲載されています。 1日一度は必ずアクセスしてください。

[お知らせ・授業情報]



授業連絡メール	担当教員から授業連絡メールが発信されると掲載されます。
授業資料	担当教員から授業資料が登録されると掲載されます。
学生呼出	全学共通科目学生窓口等から呼び出しがあると、件名・呼出 先・内容が表示されます。
授業変更	教室・担当教員・曜時限変更がある場合に掲載されます。
休講	休講情報が掲載されます。
補講	補講の日時・教室等の情報が掲載されます。
授業連絡	フィードバックの方法・実施場所等の詳細等が掲載されます。
レポート	レポートの締切・提出場所・課題等が掲載されます。
教務・厚生情報	「試験・成績関係」「集中講義」「履修登録関係」「履修の手引き・授業内容の変更」「その他」等の分類で、全学共通科目学生窓口または所属学部からのお知らせが表示されます。

前頁の授業連絡メール・授業資料・授業変更・休講・補講・授業連絡・レポート情報は、 履修登録確定までは候補科目設定画面に登録している科目の情報が、履修登録確定後は 履修登録をしている科目のみの情報が「お知らせ」のトップページに表示されます。



呼び出しがあった場合、「学生の呼び出し」の箇所に自分の氏名等が表示されます。

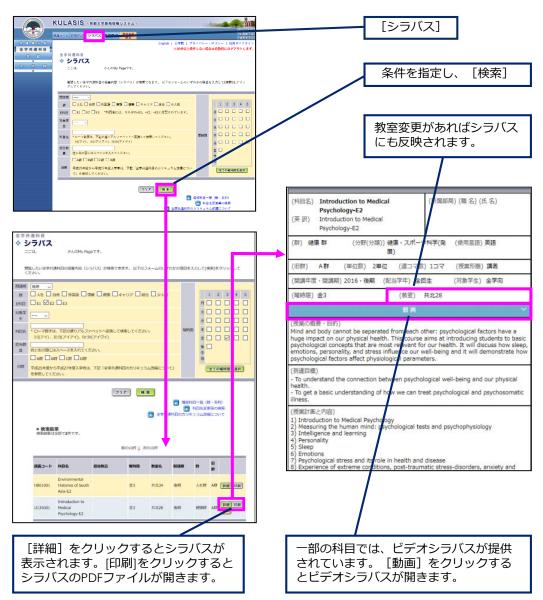


[詳細]をクリックすると、用件が表示されます。内容を確認し、 指示に従ってください。

◆シラバス

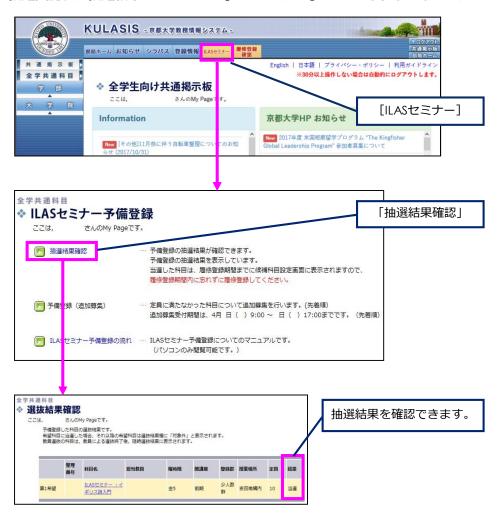
全学共通科目の授業内容(シラバス)を検索できます。科目名・担当教員・曜時限・科目群等の条件を指定して、効率的に目当ての科目を見つけることができます。

また、教室変更や授業内容の変更は随時シラバスに反映されますので、最新の情報をいつでも確認することができます。履修登録前の科目選択や教室の確認等に利用してください。



◆ILASセミナー予備登録(前期)

学部1回生について、入学予定者サイトで申し込みをしたILASセミナー・ILAS Seminar-E2の抽選実施後、抽選結果をKULASISの [ILASセミナー] ページで確認ができます。



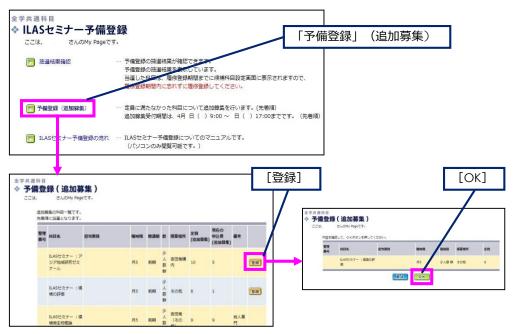
入学予定者サイトで申し込みをしたセミナーは、最大1科目まで当選します。 (2科目以上当選することはありません。)

当選したセミナーは、 [履修登録] ページオープン後、時間割画面にも表示されます。 他の全学共通科目と同様に履修登録を行ってください。

なお、**当選したセミナーを時間割画面から一度削除すると、再表示させることはできません** ので、ご注意ください。

入学予定者サイトでの予備登録で、受講申込者数が定員に達しなかった科目は、KULASISの[ILASセミナー]ページにて先着順で追加募集を行います。

当選した科目がない場合(入学予定者サイトで申し込みをしなかった場合を含みます)のみ、この期間に1科目のみ申し込みすることができます。



[登録] ボタンを押して、表示される確認画面で [OK] を押すと追加申込みが確定します。

先着順で受け付けますので、一度申込みを確定したら修正できません。

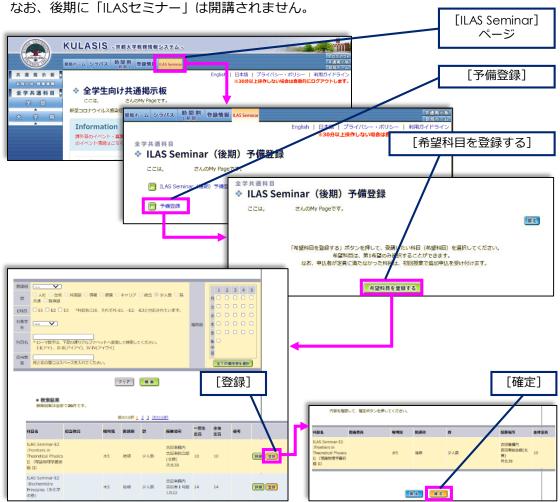
科目名の間違い等がないように、よく確認の上、申し込んでください。

学部1回生が、以上の予備登録で当選した科目に加えて更に履修を希望する場合(ILAS Seminar-E2に限る。ただし、集中開講のものは除く)、KULASISで先着順申込受付期間に 先着順により申し込んでください(P27参照)。

学部2回生以上の学生が履修を希望する場合(定員に空きがあり、かつ対象回生が「主として1回生」の科目に限る)、ILASセミナー・ILAS Seminar-E2ともに、KULASISで先着順申込受付期間に先着順により申し込みを受け付けます(P27参照)。集中開講のセミナーについては別途指示に従い、履修手続きをしてください。

◆ILAS Seminar-E2 予備登録(後期)

後期は、すべての学部生・大学院生を対象に、授業開始前にILAS Seminar-E2予備登録が 行われます。予備登録期間中には、1科目のみ受講申込を受け付けます。



受講申込者数が定員に達した場合は、抽選を行います。受講申込者数が定員に達しなかった場合は、申込者全員の履修を許可します。抽選結果は、KULASISの時間割への科目の表示をもって発表とします。

この予備登録で受講申込者数が定員に達しなかったILAS Seminar-E2は、KULASISにて先着順申込受付期間に先着順により申し込んでください(P27)。

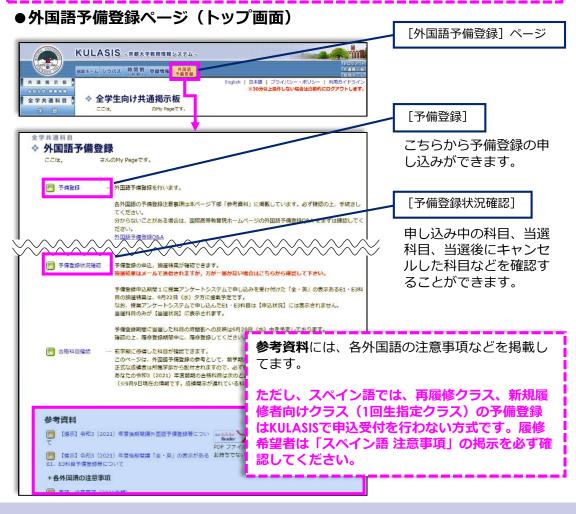
◆外国語予備登録

外国語予備登録は、授業開始前に、前期は2回生以上の学部生、後期は2回生以上の学部生に加え一部の学部1回生を対象に行われます。予備登録の対象となっている科目のほか、申し込みに関する注意事項等の詳細は、「全学共通科目履修の手引き」や外国語予備登録ページの案内を確認してください。

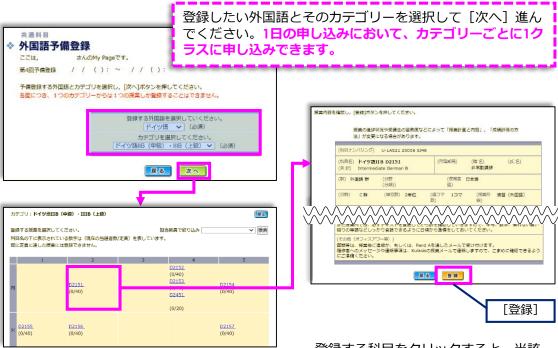
なお、この外国語予備登録に先立って、学部2回生向けに「全・英」の表示があるE1・E3 科目の予備登録期間1が行われます(アンケートシステムで申し込みを受け付けます)。

その後、2回生以上の学部生を対象に、空き定員のある「全・英」の表示があるE1・E3科目について、外国語予備登録と同時並行で予備登録期間2が行われます。

※学部1回生に対して、後期開講の「アクティブリスニング(全・英)-E3」について、予備登録期間1はアンケートシステムで、予備登録期間2は外国語予備登録ページで申し込みを受け付けます。



●予備登録を行う



※実際の画面では、クラス番号のあとに 担当教員名が表示されています。 登録する科目をクリックすると、当該 科目のシラバスが表示されます。確認 のうえ、シラバス下部の [登録] ボタ ンを押してください。

申し込みが完了すると、学生用メール(KUMOI)宛てにメールが届きます。 その他、外国語予備登録ページのトップにある[予備登録状況]からも随時確認できます。

外国語予備登録は、4平日にわたって各日8時00分~18時00分の間に申し込みを受け付けます。各日とも、申込締め切り後、受講申込者数が定員を超えたクラスについて抽選を行います。抽選結果は、学生用メール(KUMOI)宛てにメールでお知らせします。

2日目以降は、前日までの抽選の結果、定員に達しなかった科目のみ申し込みを受け付け ます。

●予備登録状況を確認する



一度申し込んだ科目の申し込みをキャンセルしたい場合は、【申込状況】にある当該 科目の「取消] ボタンを押してください。

抽選実施後、当選した科目が【当選状況】に表示されます。(学部2回生で「全・英」の表示があるE1・E3科目の予備登録期間1において当選した科目がある場合も【当選状況】に表示されます。後期の学部1回生が「アクティブリスニング(全・英)-E3」の予備登録期間1において当選した場合も同様です。)

やむを得ず当選科目をキャンセルしたい場合は、【当選状況】にある当該当選科目の 「取消] ボタンを押してください。

外国語予備登録を通じて当選した科目(キャンセルした科目を除く)は、外国語予備 登録の全日程が終了した後で、履修登録ページの時間割へ登録されます。

外国語予備登録において定員に達しなかった科目については、先着順申込受付期間に 先着順により申し込みを受け付けます(P27参照)。

◆履修(人数)制限科目の予備登録

履修(人数)制限科目を履修するためには、予備登録(KULASIS抽選申込)が必要です。 予備登録(KULASIS抽選申込)の受付は、前期・後期とも、授業開始前に行われますので、 掲示等により日程を必ず確認してください。

履修(人数)制限科目の履修を希望する場合は、一部の科目を除き、所定の予備登録 (KULASIS抽選申込)期間にKULASISの「履修(人数)制限ページ」から申し込みを行っ てください。

対象科目の一覧のほか、一部の履修(人数)制限科目で実施する教員推薦に関する案内もこのページに掲載します。

教員推薦を実施する科目についても、事前課題の提出有無にかかわらず、希望者は必ず 予備登録(KULASIS抽選申込)をしてください。

受講申込者数が定員を超過した科目については抽選を行い、履修許可者を決定します。

履修(人数)制限科目の受講申し込みに対する抽選結果は、KULASISの時間割への当選科目の表示をもって発表とします。

なお、履修を許可された学生が当該科目を時間割から削除した場合には、許可が不要 になったものとみなします。

●予備登録(KULASIS抽選申込)を行う



ー開講期に同一科目名の科目や同一曜時限に開講される科目に複数申し込むことはできません。クラス指定科目や学部科目の時間割にも注意して履修したい科目を決定してから申し込んでください。

◆履修登録 - スケジュール -

KULASISでの履修登録は、前期・後期とも、次の段階を経て行われます。 **履修登録していない科目は授業や試験を受けても単位が認定されません。** 細心の注意を払って登録を行ってください。

◆時間割作成期間 · · · · P24

履修したい科目を選択する期間です。 時間割作成期間の開始にあわせて [履修登録] ページがオープンします。 「候補科目設定」画面で履修したい科目を選択してください。

◆履修登録期間 · · · · P29

履修する科目を決定し、履修登録を確定する期間です。

◆**履修登録確認・修正期間** ··· P31

登録した科目を確認し、エラーを修正する期間です。 この期間を過ぎたら、KULASISで履修登録作業を行うことはできません。

◆履修登録確定 · · · · P34

履修登録が確定し、 [時間割] ページに履修科目が表示されます。

◆履修取消期間 ··· P36

各期の途中で履修登録を取り消したい科目を申請する期間です。

具体的なスケジュールや注意事項を確認の上、履修登録ページに進んでください。

時間割の作成や履修登録は 「履修登録】ページから行います。

ASIS - 京都大学教務情報システム -

お知らせ シラバス 時間割 登録情報 オフィスアワー

履修登録

9 0779 F

※30分以上操作しない場合は自動的にログアウトします。

* 履修登録

こごは.

全学共通科目の注意事項 さんのMy Pageです。

履修登録HOMEの表示内容です。

スケジュール

Step1 時間割作成期間(/()~/()) 履修登録したい科目の候補を選択します。仮の時間割表(履修登録科目選択リスト)が印刷できます。

Step2 履修登録期間(/()~/())

履修登録を行います。一度登録するとStep3(履修登録確認・修正期間)まで変更できません。しっかりと確認したうえで登録してください。

アクセス不可 1 (/ ()~ / ()) 大学において、履修登録データ処理を行います。

Step3 履修登録確認·修正期間(/ ()~ / ())

不備のため登録できなかった科目はエラー科目として表示されますので、必ずアクセスして確認してください。なお、この期間にも 新規登録・変更は可能ですが、エラーの確認はできませんので、十分注意してください。

アクセス不可 2 (/ ()~ / ()) 大学において、履修登録データ処理を行います。

Goal 履修登録確定(/ ())

「時間割」ページに履修登録した科目が表示されますので確認してください。確定日以降は、授業変更・休講情報などのお知らせ 情報は履修科目についての情報に抽出されます。

外国語予備登録や履修(人数)制限科目の抽選実施後、先着順申込受付期間1~3に 先着順で申し込みを受け付ける科目は、[履修登録]ページから申し込みを行って ください。

※ [履修(人数)制限] ページではありません。

◆履修登録 - 所属学部・研究科等の科目 -

医学部医学科、法学研究科を除き、全学共通科目と同一期間に同一ページで所属学部・研究科の科目もKULASISで履修登録を行います。履修登録期間、履修登録確認・修正期間に、必ず学部・研究科科目も登録、確定してください。

登録の際の注意事項は、全学共通科目と学部・研究科科目とで異なる場合があります。集中講義をこの期間に履修登録しなければならない学部もありますので、所属学部・研究科の指示に従ってください。

学部・研究科科目の履修登録について不明な点があれば、所属学部・研究科の教務担当掛に問い合わせてください。



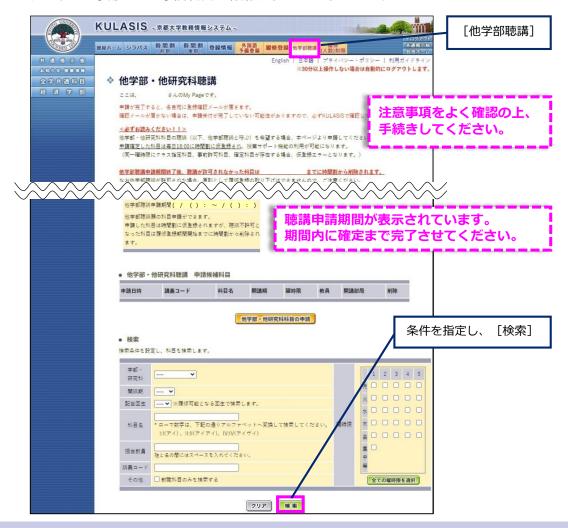
医学部医学科、法学研究科の学生は所属学部・研究科の科目をKULASISで登録しません。 履修登録は医学部医学科、法学研究科からの指示に従ってください。

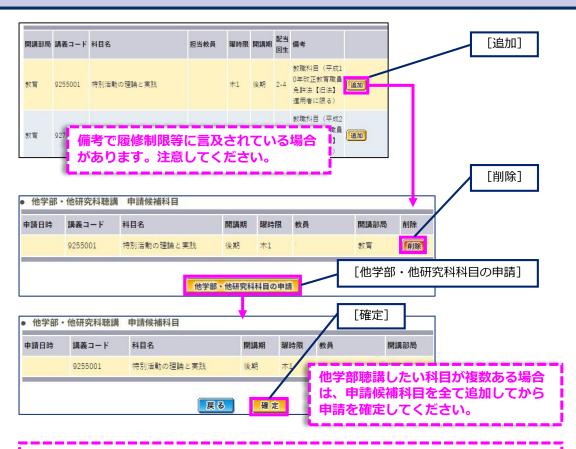
◆他学部・他研究科聴講

他学部・他研究科聴講(以下「他学部聴講」)の手続きにより、所属学部・研究科以外で 開講される学部科目・大学院科目の履修を許可される場合があります。ただし、所属学 部・研究科以外で開講される科目のうち、全学共通科目や所属学部・研究科にも配当され ている科目は通常の履修登録の手続きによって登録してください。

KULASISの [他学部聴講] ページで他学部聴講の申請を受け付ける学部・研究科については、履修登録期間より前に他学部聴講申請期間が設けられますので、手続きの日程に注意してください。

それ以外の学部・研究科については、開講学部・研究科により申込方法・日程等が異なります。なお、学部生が大学院科目を聴講することはできません。





配当回生が異なる科目は、[追加]ボタンを押した際にエラーとなり追加できません。履修登録時間割において他の候補科目を挙げている曜時限に他学部聴講科目を申請すると[確定]ボタンを押した際にエラーとなり追加できません。

他学部聴講の申請を確定した科目は、申請期間の毎日18:00に履修登録時間割に反映されます(18:00以降に確定した場合は翌日18:00に反映)。他学部聴講の申請を確定した後で同じ曜時限に別の候補科目を追加していた場合は、履修登録時間割への反映時に他学部聴講科目で上書きされますので注意してください。

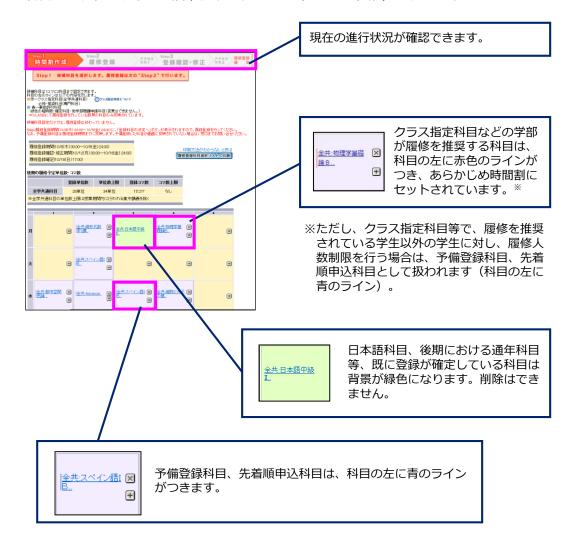
他学部聴講申請の確定を解除した場合は、直ちに履修登録時間割から他学部聴講科目が 削除されます。

他学部聴講申請期間終了後は、確定した他学部聴講科目の申請を取り消すことができません。止むを得ない事情で申請の取り消しが必要な場合は速やかに当該科目の開講学部・研究科の教務掛に相談してください。また、他学部聴講申請期間終了後、開講学部・研究科で聴講の可否を判断します。聴講不可となった科目は履修登録時間割から自動的に削除されます。

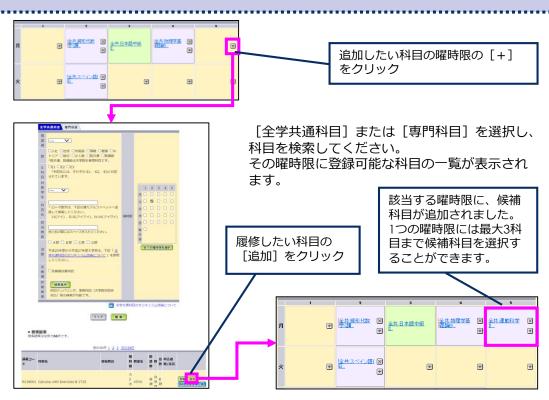
◆履修登録 - 時間割作成 -

時間割作成期間は、履修したい科目を選択する期間です。

科目をクリックすると、授業サポートページ(P39~41参照) ヘリンクします。



(1) 候補科目の追加



●条件を指定して検索



「条件を細かく指定して検索」の 一項目以上に入力して [検索] を クリックすると、該当する科目の みが表示されます。

候補科目に科目を追加しただけでは、 履修はできません。 必ず、履修登録期間、履修登録確認・ 修正期間に[確定]ボタンを押し、 履修登録を確定してください。 (P29~33参照)

[追加]を押すと、注意事項が表示される科目があります。

●他クラス指定科目

学部1回生が自クラスに配当されていないクラス指定科目の履修を希望する場合、担当教員の了承をもって、他クラスに指定されている当該科目の履修を許可します《特別履修手続き》。初回授業時に特別履修のための所定の用紙(全学共通科目学生窓口で配付します)に、担当教員より了承の署名を得てください。特別履修の届出の全学共通科目学生窓口への提出期限は、KULASISの掲示等で確認してください。

特別履修の手続きをしている場合に限り、 [OK] をクリックして候補科目に追加し、履修登録期間中に [確定] ボタンを押し、履修登録を確定してください。手続きをせずに履修登録を確定しても、エラーになり、登録できません。

ただし、自由選択を兼ねるクラス指定科目を履修する場合、および学部2回生以上が他クラス指定科目を履修する場合は、特別履修手続きは不要です。 [OK] をクリックして候補科目に追加し、履修登録期間中に[確定]ボタンを押し、履修登録を確定してください。

●上級回生に配当されている科目

自然科学科目群、情報学科目群および健康・スポーツ科目群の科目は、上級回生に配当されている科目であっても履修することが可能です。

また、人文・社会科学科目群の科目(E1科目は除く)、および外国語科目群の科目(初修外国語初級免除が認められた学生に限る)については、担当教員の了承をもって上級回生配当科目の履修を許可します《特別履修手続き》。初回授業時に、特別履修のための所定の用紙(全学共通科目学生窓口で配付します)に担当教員より了承の署名を得てください。特別履修の届出の全学共通科目学生窓口への提出期限は、KULASISの掲示等で確認してください。

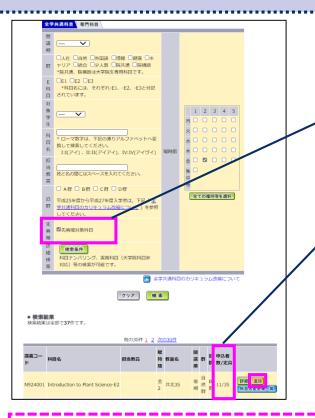
特別履修の手続きをしている場合に限り、 [OK] をクリックして候補科目に追加し、 履修登録期間中に [確定] ボタンを押し、履修登録を確定してください。

なお、学部生は、この手続きによっても大学院共通科目群及び大学院横断教育科目群の科目を履修することはできません。

●全学共通科目と学部科目・大学院科目を兼ねている科目

全学共通科目の中には、学部科目・大学院科目を兼ねている科目があります。「〇〇学部(研究科)の学生は、この科目を全学共通科目として履修登録することはできません」というメッセージが出た場合は、学部科目・大学院科目として履修登録してください。

(2) 先着順申込による候補科目の追加



「先着順対象科目」にチェックして 検索すると先着順申込対象科目が表 示されます。

[申込者数 / 定員] で定員を超過していない場合のみ、先着順申込受付期間に [追加] をクリックして先着順で申し込みが可能です。

下記の場合は、[追加]を押してもエラーとなり、追加することはできません。

ILASセミナー

- ・1回生が追加しようとした場合
 - ※1回生がILASセミナーを履修する場合は、予備登録をしてください。

外国語科目、「全・英」の表示があるE1・E3科目

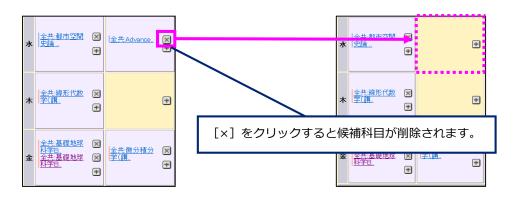
- ・配当回生が異なる科目の場合
- ・一開講期に履修できる登録上限数を超過している場合
- ・重複履修を許可しない科目の場合等

先着順申込で候補科目に科目を追加しただけでは、履修はできません。必ず、履修登録期間、履修登録確認・修正期間に [確定] ボタンを押し、履修登録を確定してください。

(P29~33参照)

履修登録期間に登録を確定し、エラー科目がない場合でも、先着順申込受付期間3に先着順で申込をした科目を履修するには、履修登録確認・修正期間にも [確定] ボタンを押し登録を確定する必要があります。

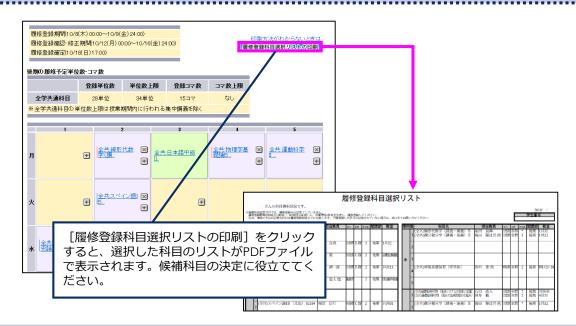
(3) 候補科目の削除



予備登録科目・先着順申込科目は、時間割作成期間に [x] をクリックすることで、 削除が可能です。

予備登録科目・先着順申込科目を削除した場合には、許可が不要になったものとみなします。定員に空きがある場合のみ再度先着順で申込可能です。

(4) 履修登録科目選択リストの印刷



◆履修登録 -登録科目の確定 -

履修登録期間は、履修する科目を決定し、履修登録を確定する期間です。

候補科目設定画面に [登録科目の決定へ] ボタンが表示されます。画面に従って履修登録を確定してください。一度確定すると履修登録確認・修正期間まで変更できません (上記期間最終日の18時45分までに全学共通科目学生窓口に申し出があれば、確定を解除します) ので、充分に確認したうえで確定してください。



学部生、一部の大学院生を対象に各期の履修 登録科目数(単位数・コマ数)に上限を設定 しています。上限等詳細は「全学共通科目履 修の手引き」の「V.各学部の修得すべき全学 共通科目の単位数」及び所属学部・研究科の 便覧等を参照してください。入学年度や学部 ・研究科によって扱いが異なるので注意して ください。

候補科目が決定したら [登録科目の決定へ] をクリックします。

複数の候補科目を選択していた場合(赤枠で 囲われている曜時限)は、履修する科目を 1つだけ選んでください。

どの科目も履修しない場合は「履修しない」 を選んでください。



層修登録確定(/ () :)

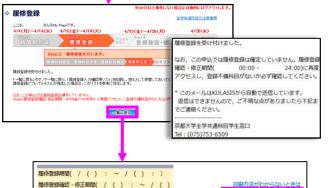
履修登録の最終確認画面が表示されます。

登録する科目に間違いがないか、科目名・担当教員・ 科目群等をしっかり確認してください。

訂正がある場合は [戻る] をクリックして登録作業を やり直してください。

間違いがなければ<u>「確定」ボタンをクリックしてくだ</u> さい。

「履修登録を受付けました」と表示されます。



全共:微分積分学

(講義・演義) B

申し込みが完了すると、学生 用メールに即時受付完了メー ルが届きますので、必ず確認 してください。



[履修登録入力確認用リストの印刷]をクリックすると、履修登録した科目が PDFファイルで作成されます。印刷または保存して、本人控えとして大切に保管 しておいてください。トラブルがあった際には、このリストを参考にします。

共:物理学基礎論

この時点では、履修登録はまだ完了していません。エラー科目等を次の履修登録確認 ・修正期間に必ず確認し、不備がある場合は修正してください。

屋修登録入力確認用リストの印刷

全共:教育学II

◆履修登録 - 確認·修正 -

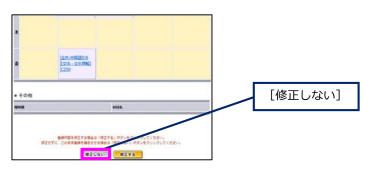
履修登録確認・修正期間は、登録した科目を確認し、エラーを修正する期間です。

履修登録確認・修正期間に「履修登録」ページへアクセスすると、履修登録確認・修正画面が表示されます。履修登録期間に登録した科目について不備があった場合、エラーメッセージが表示されます。(P32~33参照)

必ず履修登録確認・修正期間にアクセスして登録内容に不備がないかを確認し、不備がある 場合は修正してください。

履修登録確認・修正期間終了後に履修登録科目の修正・追加は一切できません。

*修正しない場合は、「修正しない」をクリックしてください。

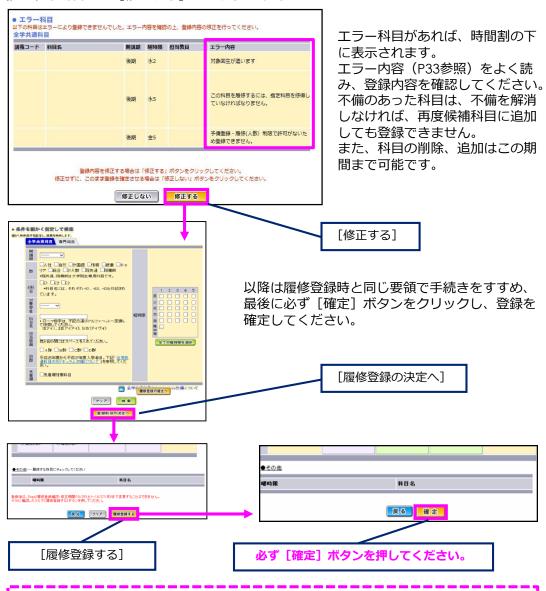




最終確認画面が表示されます。 登録内容に間違いがないかを確認し、 [確定]をクリックしてください。

修正がある場合は [戻る] をクリックしてやり なおしてください。

*修正する場合は、 [修正する] をクリックしてください。



一度確定すると変更できません。再度修正したい場合は、確定を解除しますので、履修登録確認・修正期間最終日の18時45分までに全学共通科目学生窓口に申し出てください。

エラー科目は履修登録を確定しても登録できません。登録した内容にエラー科目があった場合、エラー科目を除いた状態で、履修登録が決定します。

●配当年次・履修対象制限エラー

上級回生に配当されている科目や、自クラスに配当されていないクラス指定科目(自由選択を兼ねるクラス指定科目は除く)で、特別履修手続きをとらずに履修登録しようとした場合に、このエラーが表示されます。

特別履修手続きが必要な科目は、所定の期間中に、特別履修の届出を全学共通科目学生窓口へ提出しなければなりません(P26参照)。詳細は「全学共通科目履修の手引き」を確認してください。

なお、一部の科目は、特定の学部・学科の学生や外国人留学生のみ等、履修対象を制限し、開講されています。履修(人数)制限対象科目一覧やシラバスの履修要件を確認してください。

●前提科目エラー

日本語を除く初修外国語について、初級の必要単位を修得せずに、中級・上級クラスを履修登録しようとした場合に、このエラーが表示されます。

「全学共通科目履修の手引き」で、自分が履修しようとしている中級・上級クラスの 履修要件を確認してください。

●予備登録・人数制限エラー

急きょ人数制限を実施した科目や初回授業で申し込みを受け付ける科目(自然科学科目群の実験・実習科目等)、開講学部で申し込みを受け付けるE1・E3科目等で、履修許可を得ていないのに履修登録しようとした場合に、このエラーが表示されます。

●留学生エラー

外国人留学生を対象とした科目を日本人学生が履修登録しようとした場合に、このエラーが表示されます。

※予備登録科目や先着順申込科目を履修登録期間に登録確定した場合でも、履修登録 確認・修正期間にエラー科目として表示された場合、登録は無効となります。

◆履修登録 - 確定 -

履修登録確定後、「時間割」ページに履修登録科目が表示されます(P35参照) 。

履修登録時の注意事項

※履修登録の「確定」忘れ

履修登録を確定する前に確認画面が出てきます。<u>最後に必ず[確定]ボタンを押して</u><u>履修登録を確定してください</u>。確定すると、学生用メール宛に受付完了メールが送信されます。候補科目を選択していても[確定]ボタンを押さなければ、全ての科目が未登録となります。

履修登録期間、または履修登録確認・修正期間のどちらか一方の期間にだけ [確定] ボタンを押した場合でも確定として取り扱われますが、エラー科目は登録されません。 なお、履修登録期間に確定しなかった場合、履修登録確認・修正期間にエラー科目が表示されません。エラー科目が含まれていないか、各自確認の上、履修登録確認・修正期間中に履修登録を確定してください。

※同一曜時限に開講されている同一科目の取り違え

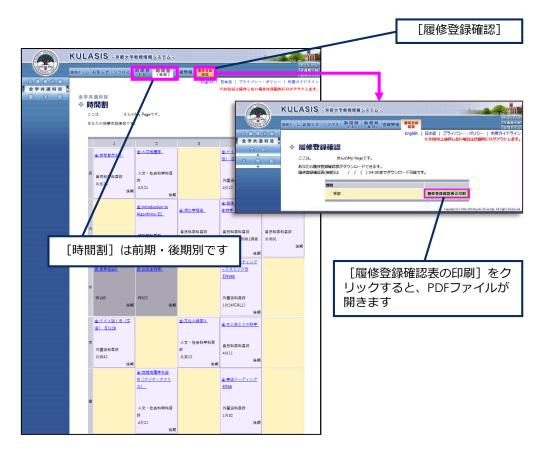
同一曜時限に同一科目名の科目が複数開講されている場合、別の教員が担当する授業と取り違えないように、必ず指定クラス・教員名・教室などを確認の上、履修登録してください。履修登録確定後に履修登録クラスを変更することは認められません。

◆時間割

履修登録が確定すると、「時間割」ページが表示されます。

このページで履修登録が確定した科目の時間割を確認することができます。

また、履修登録確定から1週間、「履修登録確認」ページに履修登録確認表が掲載されます (ただし、一部の学部、研究科等を除く)。



◆履修取消

履修取消期間は、履修登録を取り消したい科目を申請する期間です。

履修取消期間中、KULASISに「履修取消」ページが表示されます。履修登録を取り消したい 科目があれば、この期間中に取り消し科目の申請を確定してください。

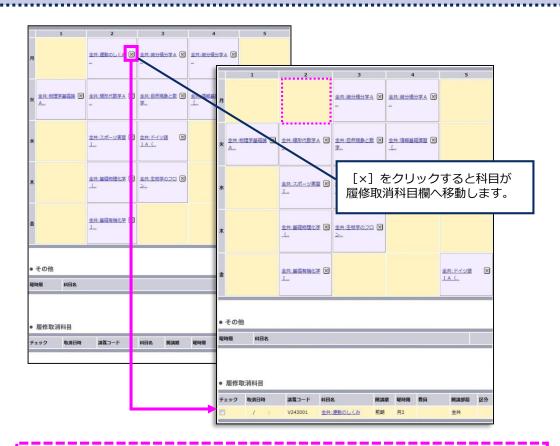


この期間に履修登録を取り消した科目は、当該期に履修登録しなかったものとして取り扱われます。採点対象から除かれ、GPA(Grade Point Average)の計算にも含まれません。

履修取消の有無にかかわらず、履修取消期間に履修登録科目を追加することはできません。また、履修取消期間後に、履修登録を取り消したり、履修取消を取り止めたりすることは原則できません。取消にあたっては慎重に手続きしてください。

なお、英語および初修外国語の1回生クラス指定科目、「外国文献研究(経・英) A・B-E1」、KULASISで履修登録をしない集中講義、履修取消期間前に授業が終了 する少人数教育科目群、大学院共通科目群および大学院横断教育科目群の集中講義 は履修取消が認められません。

(1) 科目の取消を行う



取り消ししたい科目が複数ある場合は、上記の操作を繰り返して取り消ししたい科目を全て選択した後で[取り消し科目の申請]へ進んでください。

(2) 履修取消科目を元に戻す

元に戻したい科目にチェックを入れ[四 科目を登録科目へ戻す]をクリックしてください。

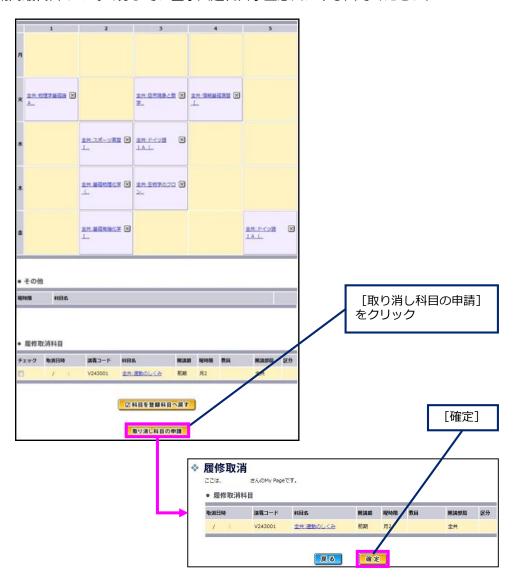


(3) 履修取消科目を確定する

取消科目を確認し、「確定」ボタンを押してください。

確定すると、学生用メールに受付完了メールが送信されます。

一度確定すると変更できません。再度修正したい場合は、確定を解除しますので履修取消期間最終日の17時15分までに全学共通科目学生窓口に申し出てください。



◆授業サポート

お知らせページから、授業連絡メールの確認、授業資料のダウンロード、レポートの情報 の確認ができます。



また、時間割ページで科目をクリックすると、授業サポートページへリンクし、次頁のように授業資料等の確認ができます。



◆授業サポート - 授業資料・レポート -

● **授業資料** 教員が掲載した授業資料がダウンロードできます。



● レポート 詳細を押すと、レポート提出に関する教員からの説明が表示されます。



◆授業サポート - 授業連絡メール -

●授業連絡メール

授業担当教員からの授業連絡メールは、学生用 メールに届きます。

なお、KULASISからのメールは、送信専用の メールアドレスから送信されます。返信しても 授業担当教員には届きませんので、注意してく ださい。



KULASISにログインすると、部局ホーム に授業連絡メール(●件未読)と表示さ れます。

[詳細] をクリックし

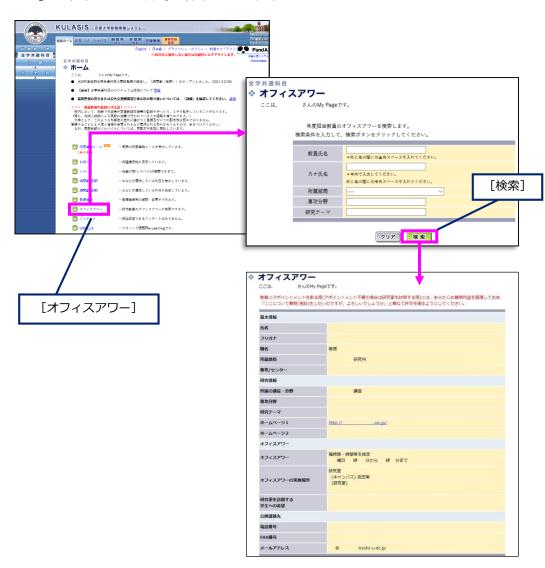


◆オフィスアワー

全学共通科目担当教員のオフィスアワーを検索することができます。

オフィスアワーとは、学生が教員の研究室等を訪問し、勉学や進路等について相談できる時間帯のことです。

教員にアポイントメントを取る際(不要の場合は、研究室を訪問する際)は、あらかじめ 質問内容を整理しておき、「○○について質問(相談)をしたいのですがよろしいでしょ うか」と確認のうえ、許可を得るようにしてください。



◆試験時間割

このページは試験期間の時間割の発表時(前期:7月初旬、後期:1月初旬)からアクセスが可能になります。このページのオープン情報はメールでお知らせします。



試験時間割は公表後に変更されることがありますので、 更新日に注意してください。

試験時間割には試験期間中に実施される定期試験の他、試験期間後に実施される試験の情報を掲載します。授業中に実施される小テスト(授業最終週に実施される試験を含む)の情報は掲載しません。

◆採点確認・異議申立

前期科目は8月に、後期および通年科目は2月にKULASISに採点結果を掲載します。 ページのオープンについてはメールでお知らせします。

なお、前期の8月中旬以降、後期の2月中旬以降に開講される集中講義の採点結果は別途確認期間を設けます。

採点結果に対する異議申立は、全学共通科目の採点結果に対する正確性を確保するため に設けられています。

当該期の採点結果について、次のいずれかの場合に限り異議を申し立てることができます。

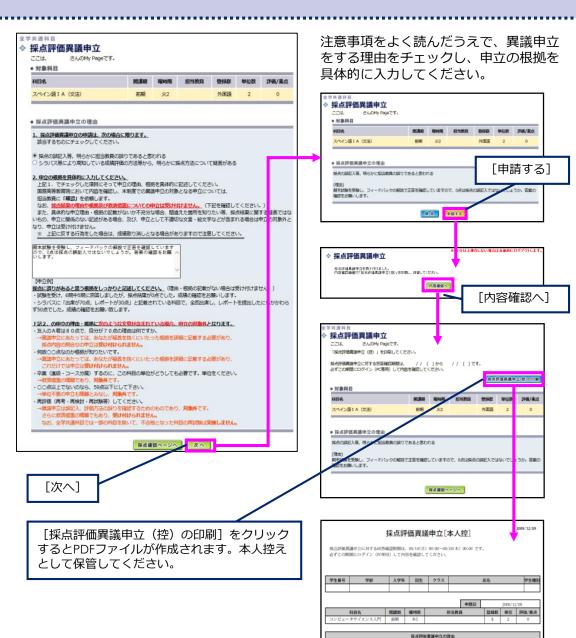
- ①採点の誤記入等、明らかに担当教員の誤りであると思われるもの。
- ②シラバス等により周知している成績評価の方法等から、明らかに疑義があるもの。

採点結果の理由や根拠の質問、救済措置の嘆願は受け付けられません。

異議申立についての詳細は「全学共通科目履修の手引き」および異議申立時に表示される諸注意をよく読んでください、

(1) 異議申立を申請する

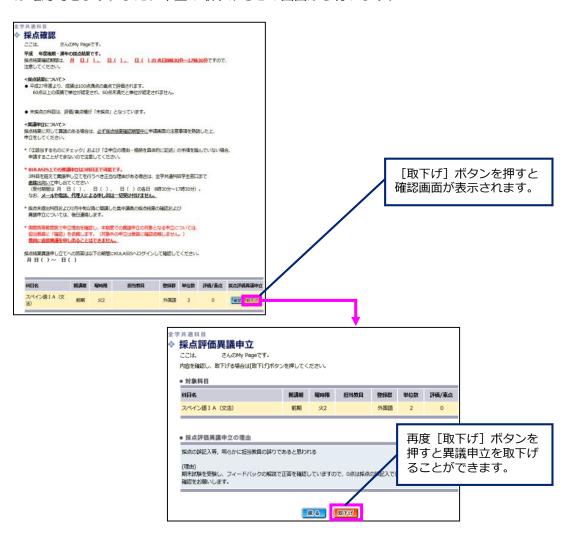




探点の測記人等、明らかに担当教員の誤りであると思われる (理由) 授業には全て出席し、試験を受けました。

(2) 異議申立を確認する・取下げる

異議申立をした科目は採点確認ページにおいて [確認] ボタンが表示され、申立をした内容が確認できます。また、申立の取下げもこの画面から行います。

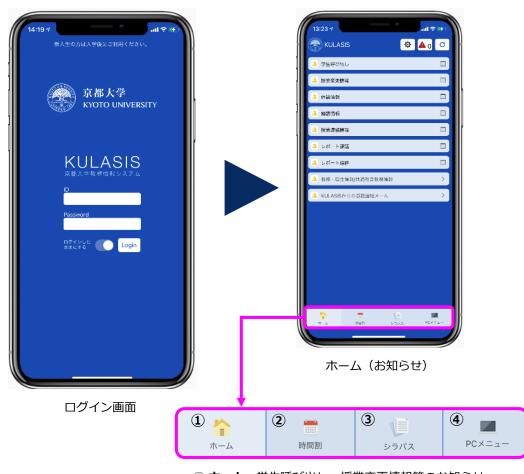


KULASISで申請可能な異議申立は3件までです。4件目以降の申立は全学共通科目学生窓口で受け付けます(3件目まではKULASISから申立をしてください)。

◆参考: KULASISアプリ

学生のみなさんが、KULASISをより便利に利用できるようKULASISアプリを公開しています。 休み時間や通学中のわずかな時間でも、スマートフォンでレポートの締切日や休講情報の 確認などができます。積極的に利用してください。

●システムの構成について

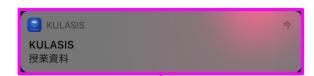


- ① ホーム: 学生呼び出し、授業変更情報等のお知らせ
- ② 時間割:履修科目のシラバス・授業サポート
- ③ **シラバス**: シラバス検索
- ④ PCメニュー: PC版KULASISにリンク、試験時間割 等

●プッシュ通知について

KULASISで、学生呼び出し・休講情報・授業サポートが登録された際、スマートフォン端末にお知らせが届きます。通知が不要な場合は、各自端末で通知を解除することができます。





今すぐダウンロード

対象OSは、iOS9.0以降、Android Ver.6.0以降です。



iOS版 App Store



Android版 Google Play